



ちよつとだけ
考えてみてください



私たちの住む社会は
多くの部分が多数派
の人に合わせて
つくられています。

障がいのある人は様々な
生きづらさを感じながら
生活しています。

例えば・・・

進めない・・・



※スロープやエレベータが
あれば目的地に行ける

話だけだと分からない・・・



※聴覚障がいのある人は、書いても
もらえれば理解できる

障がいそのものが問題なのではなく、社会の側が
「障壁」をつくりだしていることが多々あります。
その障壁の存在に目を向けてほしいと思っています。

特別支援室では、合理的配慮の調整や教職員への啓発を通じ
て、壁をなくしたり減らしたりする取り組みをしています。

❄️嫌いや苦手な人がいてもいいのだ❄️



みんなにとっての「いい人」が、
あなたにとって「苦手な人」ということもある。

（唐揚げだって、好きな人もいれば嫌いな人もいる！）

社交辞令や挨拶ができていれば十分。
好きになれなくても、それでいい。



一緒にいて「苦しいな」と感じる相手からは
距離をとってみよう。

◇保健室

熱中症にご注意を！



<予防>

○帽子や日傘で日差しを遮りましょう。
○水筒などを持ち歩き、のどが渇く前に水分をこまめにとり
ましょう。

熱中症を疑う症状（めまいや立ちくらみ、こむら返り、体の
だるさ等）があればすぐに涼しい場所に移動し、体を冷やし
て、水分・塩分を補給しましょう。

受診報告書を提出してください

<学生定期健康診断>

健康診断結果に所見（再検査／要精検・要医療）
のある学生は、医療機関を受診し受診報告書を
保健室に提出してください。

